

# HP StorageWorks

## ファイバ チャネル ディスク ドライブ 交換手順書



ここに記載されている手順は、EVA 4000/6000/8000製品ファミリーに適用されます。この部品は他のHP製品に使われる場合もあります。交換手順の詳細については、お使いの製品のマニュアルを参照してください。



50%以上の再生紙（古紙配合率10%以上）にて印刷

Copyright © 2005 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

初版 2005年4月

本書に記載されている会社名、製品名は、対応する脚注に示される、それぞれ各社の商標または登録商標です。

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。

Printed in the U.S.A.

[www.hp.com](http://www.hp.com)



★ 5 6 9 7 - 5 3 2 6 ★

### 保証に関して

当該部品が交換された製品でもHPの保証対象です。本手順に記載されている交換用部品は、Hewlett-Packard Companyのハードウェア保証規定に関する条項に基づいて提供されています。このハードウェア保証規定の内容については、以下を参照してください。  
<http://h18006.www1.hp.com/products/storageworks/warranty.html> (英文)

トレードセール（保証外の製品）の場合、本手順に記載されている交換部品は、HPのGLOBAL MARKET WARRANTYに基づいて提供されています。その内容については、以下を参照してください。  
[http://customerops.corp.hp.com/1sw/pdm\\_om/warranty\\_support/policies/2330100.doc](http://customerops.corp.hp.com/1sw/pdm_om/warranty_support/policies/2330100.doc) (英文)

交換用部品は、交換する部品のハードウェア保証規定期間がインストール後90日のいずれか長い期間が保証されます。

交換用部品の保証については、上記の通りです。本手順書は、新たな保証を追加するものではありません。本手順書の内容はそのままの状態を提供されるもので、HPは本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

## 1 本書について

本書は、EVA 4000/6000/8000製品で使われているファイバ チャネル ディスク ドライブの交換方法を説明しています。

## 2 はじめる前に

ディスク ドライブを交換するときは、以下の点に注意してください。



### 注意：

故障した部品を取り外す前に、交換する部品がお手元にあることを確認してください。部品を取り外すとエンクロージャ内の冷却効果に影響があります。

1度に1つ以上のディスク ドライブをエンクロージャから取り外さないでください。もし同時に1つ以上取り外した場合は、エンクロージャ内の冷却効果に影響を及ぼしデータが損失される場合があります。

静電気により部品が損傷する場合があります。適切な静電気対策をしてください。詳細は、お使いのシステムに付属しているドキュメントを参照してください。

製品のユーザーガイドも参考にご覧ください。製品のユーザーガイドは、HPのWebサイトの製品サポートページからダウンロードできます。

## 3 部品の障害を確認




### 注意：

Command View EVAがバッテリーのステータス インジケータと矛盾する状態を示していたり、Command Viewが複数のハードウェアの障害を示している場合は、HPのサポート窓口にご連絡してください。HPのサポートWebサイトは、以下の通りです。

<http://www.hp.com/support>

部品の交換を始める前に、以下の手順で部品の障害を確認してください。

- ディスクドライブのステータス インジケータをチェックしてください。Figure 1を参照してください。障害インジケータが点灯していることを確認してください。
- 以下の手順で、Command View EVAを使って状態をチェックします。
  1. [ナビゲーション]ペインで[Storage system]、[Hardware]、[Rack]、[Disk enclosure]、[Bay]を選択します。
  2. [コンテンツ]ペインで[Disk Drive]タブを選択します。動作状態が  [Failed]であることを確認してください。
  3. ステータスが以下の状態であることを確認してから作業を続けてください。
    - Migration state- [Not migrating]
    - Requested usage - [Ungrouped]
    - Actual usage- [Ungrouped]
  4. [Remove]をチェックしてディスクを取り外す準備をしてください。ディスクドライブのステータス インジケータが点滅しているので、ディスクが特定できます。

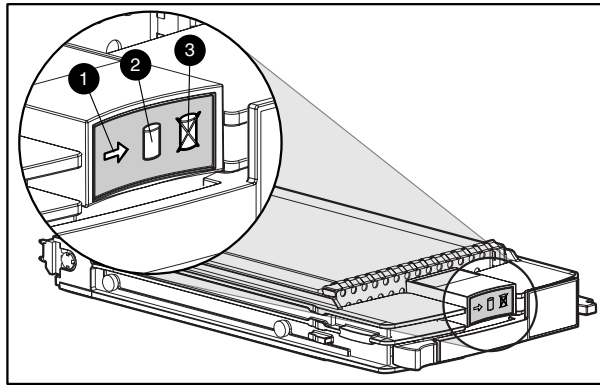


Figure 1 ディスクドライブのステータス インジケータ

1. 動作                      2. オンライン                      3. 障害

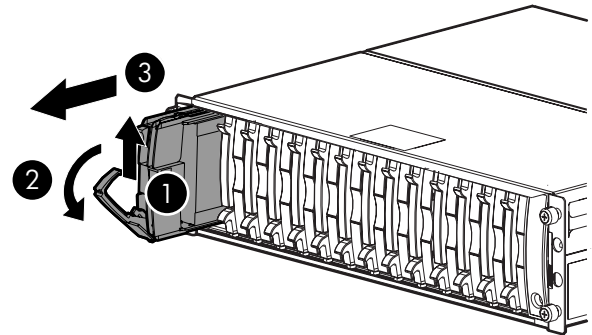
## 4 ディスクの取り外し



### 注意：

メディアが回転しているので、ディスクドライブの取り扱いには注意してください。ディスクドライブを落としたり破損したりしないように、メディアの回転が止まるまで30秒程度待つてから、ドライブをエンクロージャから引き出してください。

1. 赤紫色のイジェクト ボタン(1)を押し、取り外しレバー(2)を完全に開く位置まで引き下ろします。
2. ディスクドライブをエンクロージャの途中まで引き出し(3)、メディアの回転が止まるまで待ちます。
3. メディアの回転が止まってから、ディスク ドライブをエンクロージャから取り外してください。

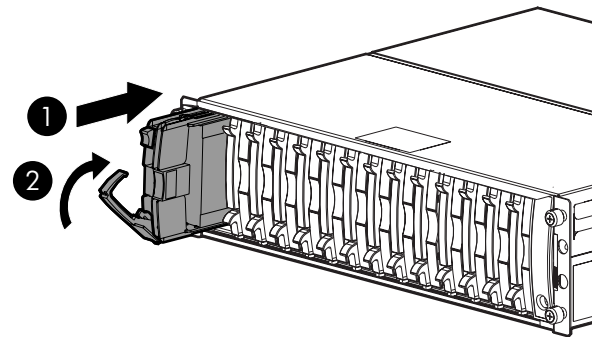


0115a

Figure 2 ディスクドライブの取り外し

## 5 ディスク ドライブのインストール

1. ディスク ドライブのイジェクト ボタンを押し、リリース レバーが完全に開く位置まで引き下ろします。
2. ドライブをできる限りエンクロージャの奥まで挿入します(1)。
3. イジェクト ボタンが固定されるまでリリース レバーを閉じると、ディスク ドライブはバックプレーンに装着されます(2)。
4. ディスク ドライブをしっかりと押し込み、完全に固定されていることを確認してください。



0116a

Figure 3 ディスク ドライブのインストール


## 6 動作の確認

ディスクドライブの取り付け後、ディスクドライブが正常に動作しているか以下の手順で確認してください。



### 注記：

部品の状態が良好に表示されるまで、10分程度かかる場合があります。

- ディスクドライブのステータス インジケータをチェックします。[Figure 1](#)を参照してください。
- 動作インジケータ (1) が点灯または点滅。
- オンラインインジケータ (2) が点灯または点滅。
- 故障インジケータ (3) が消灯。
- Command View EVAを使って以下をチェックします。
  - コンポーネントに戻り、動作状態をチェックしてください。 の状態であることを確認してください。
  - ディスク ドライブが正しいファームウェアを使っていることを確認してください。『*HP StorageWorks Enterprise Virtual Array リリースノート*』でファームウェアのバージョンをチェックし、ディスクのファームウェアがサポートされているかを確認してください。最新のリリースノートは、次のWebサイトからダウンロードできます。  
<http://www.hp.com/go/eva8000> ( 英文 )  
ディスク ドライブのファームウェアがサポートされていない場合は、HPのサポート窓口に連絡してください。ディスク ドライブがサポートされていないファームウェアを使っている場合は、ディスク グループに追加しないでください。

1. [ナビゲーション]ペインで[Storage system]、[Hardware]、[Rack]、[Disk enclosure]、[Bay]を選択します。
2. [コンテンツ]ペインで[Disk Drive]タブを選択します。
3. [Group]をクリックすると、ディスクをディスク グループに追加する処理が始まります。



#### 注記：

[Device Addition Policy]が自動に設定されている場合は、ディスクは自動的にディスク グループに追加されます。この場合は、[Group]オプションは選択できません。

## 7 ディスクをディスクグループに追加

ディスクの交換後、ディスクをディスクグループに追加する必要があります。通常は、元のディスク グループに追加します。

## 8 故障した部品の返却

新しい部品に添付されている返却手順書に従ってください。